

BIG BEN

- p1 100 回目を迎えたゴルフアカデミー
- p2 写真探訪 : Peckham
- p3 領事便り : 出入国時のゲート自動化
- p4-5 短信 : 日本人社会の動き
- p6 ウェールズの日本庭園再オープン
- p7 エッセー : 電話のガチャ切り
- p7 年次ゴルフ大会結果報告
- p8 理事の交代

100 回目を迎えた

日本クラブ・ゴルフアカデミー

会員のためのゴルフ教室「日本クラブ・ゴルフアカデミー」が6月で100回目を迎えた。2004年5月に始まったこのゴルフ教室は、英国のゴルフ指導員の資格を持つ佐藤健、大坪宏寿両氏を指導員として、5週連続2時間のドライビング・レンジ+ハーフラウンド1回の計6回のレッスンを基本としたアカデミーを年間7回開催している。クラスは少人数制で初心者（レベル1=L1）からラウンド経験者（L4）までである。



インストラクターの大坪宏寿さん（右）

＜日本的なきめの細かい指導＞

アカデミーの会場であるロンドン北西部ハロウにある Play Golf London のドライビング・レンジでは佐藤、大坪両インストラクターが、個人個人に細かい指導してくれる。例えばL2やL3の人たちはまったくの初心者ではないが、ボールが真っすぐ飛ばない、地面を這ってしまう、遠くへ飛ばないといったような悩みを持つ。ボールを打つ時の両手の位置が間違っている、腕の振り上げ

方が足りない、頭の位置がおかしいといった指導員の適切なアドバイスで徐々にボールが高く真っすぐ飛ぶようになっていく。

「ゴルフは体で覚えるものです」「打つ時の体のポジションが非常に大切です」「悪い癖を持ってしまっている人には矯正指導をします」、こういう指導で生徒は確実に上達していく。会場にはアットホームな雰囲気の流れている。

両インストラクターとも第1回から変わっていない。最初は生徒が集まるかどうか心配だったが、100回目のアカデミーを迎えることが出来た。

「現在のゴルフ場は2008年5月に Ruislip Golf Club から変更になりましたが、その際、ゴルフ場に属さない日本クラブ専属の日本人インストラクターを受け入れてくれるところを探すのに大変苦労したのを思い出します」と両氏は言う。というのも英国のほぼすべてのゴルフ場には専属のレッスン・プロがいるからだ。

(2面へ続く)



インストラクターの佐藤 健さん（右）

若い世代のゴルフ離れが進んでいると言われるが、ゴルフアカデミーは駐在員を中心にご婦人やご夫婦揃っての参加者が多い。

「日本人はゴルフを仕事の延長の様に思っているところがありますが、ゴルフはスポーツとして楽しいものです。特にラウンドを回れば自然の中で伸び伸びとプレー出来ます。」

「我々の仕事は、皆さんがそんなゴルフの醍醐味を味わえる様にお手伝いすることです。」

日本より確実に安い料金で楽しめる英国のゴルフだが、両インストラクターによれば、「自然の中で思った通りのゴルフが出来たときの満足感は何事にも代え難い」と言う。英国滞在中に是非この満足感を味わってみたいものだ。
(写真・加藤節雄)

佐藤 健さん



ゴルフ場勤務後、別のゴルフ場のコーチとして所属、プロショップの経営をしながら日本クラブ・ゴルフアカデミーのコーチに就く。ゴルフ場勤務時に英国人コーチの指導を受け習得し、ゴルフ歴は実質 30 年程。1977 年に来英し、途中 4 年半オランダ生活も含め在住 42 年。生徒さんに個々のレベルで上達を目指しながら練習を含めゴルフを楽しんでもらいたい。

上手く打てた時の笑顔や、プレーできるレベルに到達し、夫婦でプレーを楽しんでいる姿を拝見した時が何よりも嬉しい。岩手県出身

大坪 宏寿さん



8 歳でクラブを握った。中学校でゴルフ部に入部したが、交通事故に遭いゴルフを一時断念。1990 年に英語の勉強でイギリスに来た。宿泊先の主人がゴルフ好きだったため、誘われてゴルフを再開。その後はゴルフに邁進、イギリスでプロのキャディーを務めたり、日本からのプロに付いてヨーロッパツアーに同行したこともある。アカデミーでは生徒さんに楽しく受講してもらうことと、きちんとした技術を会得してもらうよう心掛けている。東京都出身

8 歳でクラブを握った。中学校でゴルフ部に入部したが、交通事故に遭いゴルフを一時断念。1990 年に英語の勉強でイギリスに来た。宿泊先の主人がゴルフ好きだったため、誘われてゴルフを再開。その後はゴルフに邁進、イギリスでプロのキャディーを務めたり、日本からのプロに付いてヨーロッパツアーに同行したこともある。アカデミーでは生徒さんに楽しく受講してもらうことと、きちんとした技術を会得してもらうよう心掛けている。東京都出身

写真探訪 Around London

【Peckham】

ロンドンの東南部ペッカムは日本人にはあまり馴染みのない地区だが、現在ここは若い芸術家が集まる地区として注目されている。交通の便や治安の問題で、不動産がまだ比較的安く、また、東隣りにはゴールドスミス大学、西隣りにはカンバーウェル大学という 2 つの芸術大学があり、学生も含めてアートの雰囲気があるからだ。

ペッカムの街の真ん中にはペッカムを象徴するような超近代的なガラス張りのカラフルな図書館が建っている。L という英語の大文字を逆さまにしたような形のこの図書館は 2000 年にオープン、その年の建築大賞であるスターリング・プライズを受賞している。

ロンドンストック・ニューイントンやショーディッチの様に、荒廃していたが若いアーティストが住みだしてから発展したところが多い。ペッカムもそんな可能性を秘めた地区だ。
(文・写真：加藤節雄)





英国と日本の出入国時の自動ゲート化

今月号の領事だよりでは、英国と日本の出入国時の自動ゲート化についてお知らせします。特に夏休みを英国外で過ごされる方はご注意ください。

1 英国（入国時のみ）

- (1) 英国政府は、5月20日から日本を含む7か国のIC旅券保持者で、航空機や鉄道を利用して英国に入国する18歳以上の方を対象として、自動化ゲートの利用を可能にするとともに、入国カードの提出を廃止しました。また、12歳から17歳の方についても、自動化ゲートの利用対象となる大人に同伴される場合には、同様に自動化ゲートの利用が可能とのことです。
- (2) ただし、自動化ゲートを利用した場合、英国の入国印は押印されません。英国の入国印がないことにより、行政手続き等で何らかの不便が生じる可能性も否定できませんので、入国印を必要とされる方は、有人の入国審査カウンターにて入国審査官に相談するようにしてください。
- (3) 更に、次の方々については、引き続き入国審査官による入国印の押印を受ける必要があると案内していますので、ご注意ください。
 - 滞在予定が6か月未満の短期留学生の方
 - 滞在予定が3か月未満のTier 5 (Creative and Sporting) の滞在資格の方
 - 滞在予定が1か月未満の専門的職業 (Permitted Paid Engagement) での滞在資格の方 (www.gov.uk/permitted-paid-engagement-visa)
 - EEA (European Economic Area、欧州経済領域) 国籍者の家族で、永住目的で入国する方
- (4) 詳しくは、英国政府発表の次のウェブサイトをご覧の上、ご質問やご不明な点がある場合は、英国内務省入国管理局へお問い合わせください。

www.gov.uk/government/news/government-expands-use-of-epassport-gates-to-7-more-countries

2 日本（出帰国時）

- (1) 日本人の方が利用できる自動化ゲートには、事前登録した指紋との照合により本人確認を行う指紋認証ゲートと、IC旅券のICチップ内の顔写真との照合により本人確認を行う顔認証ゲートの二種類があり、成田空港、羽田空港、中部空港、関西空港及び福岡空港の出入国審査場において運用されています（福岡空港については顔認証ゲートのみ設置）。
- (2) 自動化ゲートでは、原則として同ゲートを通じた時点で申し出があった場合を除き出帰国証印が押印されませんので、日本国内外での諸手続きに出帰国証印が必要な場合、有人ブースにて出帰国手続きを行ってください。自動化ゲートにて出帰国の手続きを行った場合には、ゲート通過後、出国時には航空機搭乗前、帰国時には税関検査前までに、各審査場事務室の職員に申し出て手続きを行ってください。



短 信

COMMUNITY PLAZA



ポール・ナース氏に 旭日重光章

日英の科学者の研究交換及び日英の科学・技術協力のプロモーションに貢献した功績が認められ、細胞生物学者のサー・ポール・ナース氏 (Sir Paul Nurse) が旭日重光章を受章した。氏は2010年～15年にはロイヤル・ソサエティー会長を務め、2011年より現在までフランシス・クリック研究所の所長を歴任、2011年から15年にかけては日本学術会議やその他日本の科学者組織とともにG7/G8サミットへ科学・技術関係の助言を与えている。また、野口英世アフリカ賞の選考委員としても貢献している。氏は細胞研究で2001年にノーベル医学・生理学賞を受賞した。叙勲伝達式は4月24日(水)ロンドンの日本大使館で行われた。(写真①日本大使館提供)

佐藤平氏に旭日双光章

浄土正宗正行寺ロンドン道場である三輪精舎(所在地アクトン)主管の佐藤平(顕明)氏(79)が、令和に入って初の春の叙勲で旭日双光章を受章した。佐藤氏は三輪精舎において第2次大戦中に祖国のために戦った退役軍人の和解の会を主催することにより、日英両国の和解と世界平和促進に重要な貢献をしている。また、佐藤氏は明治維新前後に英国に留学した薩摩や長州の留学生の面倒を見たウィリアムソ

ン夫妻の墓地をブルックウッド墓地で見つけ、慰霊のための顕彰碑を建立している。勲章の授章式は5月30日(木)東京で行われた。ロンドンでは6月14日(金)に日本大使館で行われた日英和解のリユニオン・レセプションで鶴岡大使より佐藤氏受章の紹介があった。(写真②佐藤平氏提供)

日本酒品評会 外国産も参加

世界市場における日本酒の評価にフォーカスを当てた日本酒品評会「ロンドン酒チャレンジ」が今年も5月19日(日)ロンドン・ナイツブリッジのミレニアム・ホテルで開催された。この品評会はロンドンベースの酒ソムリエ協会が毎年開催しているもので、世界から集まったプロの酒ソムリエが日本酒を味だけでなく、ボトル、ラベル等も含めて、海外市場でどう受けるかを総合評価するもので、ゴールド、シルバー、プラチナのランク付けをする。今年は152種類の日本酒が評価の対象となった。また、今年はイギリス、アメリカ、ニュージーランドで醸造された日本酒も参加した。品評会後には一般ゲストを招いてレセプションがあり、Japan Lifeと称して日本文化の紹介をする傍ら、全出品酒の試飲が行われた。(写真③左からアメリカ・オレゴン州産の純米吟醸原酒「g fifty」、ニュージーランド産の純米酒「全黒」、イギリス・カンバイ酒蔵産の純米にごり酒「KUMO」)

カムデンで鹿児島展

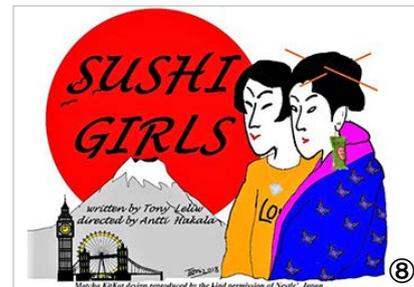
鹿児島県とロンドン・カムデン区は2018年に明治維新150周年を記念して友好都市協定を結んだが、それを記念してカムデン区で「鹿児島展」が開催された。薩摩の留学生が明治維新前の1865年にイギリスへ密出国してロンドン大学のUCLで学んだことはよく知られている。留学生の中には明治政府の初代文部大臣を務めた森有礼や実業家として名を馳せた五代友厚等がいた。友好都市協定はUCLがロンドンのカムデン区にあることで結ばれた。展覧会はカムデン区のセント・パンクラス図書館(5月20日～6月9日)とスイス・コテージ図書館(6月12日～6月26日)で開催され、鹿児島とイギリスの歴史的関係や、帰国した留学生たちが近代日本を建設したことなどをパネルで紹介している。(写真④レセプションで挨拶するマリーアン・エスラムドスト・カムデン区長)

浦沢直樹 - 漫画という芸術展 -

大英博物館で開催されている「Manga展」(8月26日まで)と呼応してジャパン・ハウスで浦沢直樹氏のマンガ展が開催されている。マンガは今や日本では出版物の20%を占め、コミックだけでなく、スポーツ、ミステリー、歴史、SF等、幅の広い題材を扱っている。1983年にデビューしたマン

短 信

COMMUNITY PLAZA



ガ作家の浦沢氏は人の持つ夢や恐怖といった人間性を扱った作品を多く取り扱っており、1990年代に発表したミステリー「モンスター」で世界的な名声を得た。今回の展覧会では、浦沢氏の代表作である「Yawara!」「20世紀少年」「モンスター」等の400枚に上る原画が取り替え展示されている。**(写真⑤)**

● This is MANGA, the Art of
URASAWA NAOKI
Japan House London
101-111 Kensington High Street
London W8 5SA
7月28日(日)まで 入場無料
www.japanhouselondon.uk

沖縄デー 2019
沖縄文化を紹介する恒例の沖縄デーが6月22日(土)、ロンドンのスピタルフィールズ・マーケットで開催された。今回で第11回目となる沖縄の祭典には、ロンドン沖縄県人会、ロンドン三線会、沖縄空手研究会らのメンバーが沖縄独特の伝統音楽や舞踊、武道を披露、今年は八重山、宮古及び奄美からミュージシャンが特別参加、各島の伝統音楽を披露した。ステージでは三線の演奏が行われ、広場では沖縄空手の実演があり、露店には泡盛や沖縄特産食料品が並んだ。盛り上がったのはエイサー踊りで、会場に詰め掛けたイギリス人観客も踊りに加わり、大変な賑わいとなった。**(写真⑥)**

小柳種国展
漆は日本では約1万年の歴史を持つが、漆に金や銀の装飾を施す蒔絵技術は8世紀に導入されたとされている。現代の漆工芸作家で蒔絵の第1人者である小柳種国(こやなぎ・たねくに)氏がロンドンで展覧会を開催する。小柳氏は50年にわたり3人の人間国宝の漆工芸作家から学び、現在では伝統的な作品だけでなく、コンテンポラリーな蒔絵作品も手掛けている。彼は作品を制作するかたわら、日本工芸会の正会員として漆の持つ伝統技術の維持・保存にも積極的である。**(写真⑦)**

● The Lacquer Work of Koyanagi
Tanekuni
Brunei Gallery, SOAS
University of London
Thornhaugh Street, Russell Square
London WC1H 0XG
小柳氏による講演と実演が7月11日午後1:00~3:00に行われる
入場無料
www.soas.ac.uk

コメディイブ公演「寿司ガールズ」
ロンドンに英語の勉強に来たフラットをシェアする若い2人の日本女性シズコとイチカが繰り広げるコメディードラマ。シズコは裕福な家庭の出身、イチカは貧しい家庭の出身とい

う設定。シズコは父親が彼女を恋人と別れさせるためにイギリス行きをアレンジ、イチカは憧れのロンドンに来て大喜びだ。シズコは早く日本へ帰りたいため、ランドロードのアントンとアナに故意に迷惑をかけて、日本へ送り帰してもらう様に計らう。アントンは怒り狂うが、アナは冷静、イチカとともにシズコをとりなす。日本人同士やイギリス人との確執を取り扱った喜劇だ。原作トニー・レリュー(Tony Leliw)、監督アンティ・ハカラ(Antti Hakala) **(写真⑧)**

● Sushi Girls
TheatroTechnis
26 Crowndale Road, Camden
London NW1 1TT
7月25日(木)~27日(土)
25、26日は午後7時開演、27日は午後5時開演
入場料: £10 (£5 students/conc.)
チケット: Buytickets.at/sushigirls
www.theatrotechnis.com

ジャパン祭り
今年第11回目を迎える恒例のジャパン祭りは9月29日(日)、トラファルガー広場で行われる。

日本庭園清掃作業
今年のハマースミス公園日本庭園のボランティアによる清掃作業は10月13日(日)に行われる。

国立ウエールズ植物園 日本庭園が修復、再オープン

ウエールズ南部カーマーゼンシャーにある国立ウエールズ植物園で、同植物園にある日本庭園の修復が完了し、6月4日(火)再オープンのセレモニーがあり、鶴岡大使が正式にオープンした。

この日本庭園は2001年に全英規模で行われたジャパン・フェスティバルの一環として、ロンドンのチェルシー・フラワー・ショーに展示された日本庭園で、日本政府が「デイリー・テレグラフ紙」と提携して造園家の福原成雄(まさお)教授のデザインによる庭園を展示したもので、ショーでは金賞及びベスト・オブ・ショーに選ばれている。

この日本庭園はチェルシー・フラワー・ショーの後、永久的に保存するために日本政府から、当時出来たばかりの国立ウエールズ植物園に寄贈された。

日本庭園はメンテナンスが難しいが、この庭園も15年以上を経て、大分荒廃してしまったのを、2017年、日本政府の海外にある日本庭園の修復キャンペーンとして、英国日本庭園協会のグレアム・ハードマン氏やロバート・ケツチェル氏を中心となり、改修・修復したものである。

この日本庭園はウエールズの花である水仙と、日本の花である桜をとって「水桜庭」と名付けられており、日本庭園独特の池と築山、枯山水、茶室の3つの要素から出来ている。(取材・写真：加藤節雄)

National Botanic Garden of Wales
Llanarthne Carmarthenshire, Wales SA32 8HN
TEL:01558-667149
<https://botanicgarden.wales>



枯山水



茶室「寂庵」



ウエールズの民族衣装を着た子どもたち



植樹をする鶴岡大使と
エリス・トーマス・ウエールズ政府文化・スポーツ・観光副担当相

第57回日本クラブ年次ゴルフ大会賞品寄贈協賛リスト

(順不同、株式会社 /Ltd/Limited/Europe 等は省略)

あいおいニッセイ同和損保、朝日新聞、いけだレストラン、カシオ、鹿島建設、キヤノン、住友商事、日本通運、富士フィルム、ロンドン東京プロパティサービス、丸紅、三井住友銀行、三井物産、三菱UFJ銀行、三菱商事、三菱電機、正田醤油、全日本空輸、双日、大和証券キャピタル・マーケットツ、東芝、日本航空、日本郵船、富士インダストリーズ、JTB、JX Nippon Oil & Energy、KDDI、NEC、NTT



電話のガチャ切り、する、しない

先日、「クール・ジャパン」という番組中で、外国人が不思議に思う日本人あるあるとして、電話をすぐ切らないというものがありませんでした。日本人は話が終わっても、相手が切るまで静かに待っていたり、相手が切ったかどうか何度も確かめたり、ガチャ切りするのは失礼なので、そっと手でレバーを押して切るなど、これらは外国人にとっては時間の無駄だったり、そこまでしなくてもと思う事柄のようです。「相手も一緒に切るから、切る音は聞こえない」、「これで一つ用件が片付いたと、ガチャッと切ることで仕事の勢いがつく」など、そちらの言い分もなるほどと思うものもありました。

そこで各国の状況を聞かれた時に、イギリス人女性が発言。「日本と同じように、仕事ではいきなり切らずに、『他に何かございますか』と聞いてから静かに切るし、家族などの場合には、やはり相手が切るのを待ち、“OK?” “OK.” “OK, then.” “OK.” と何度かやり取りが続くという風に証言していて、確かにこれはイギリス人あるあるだと、笑ってしまいました。また私の経験では、女性同士の場合など最後に、「バ～イ、バイ、バイ」と最初は伸ばし気味に言い、だんだんフェードアウトするように言うのですが、これも故淀川長治が「さよなら、さよなら、さよなら」と言うのに似ていると思います。

他にも、国民性が出て面白いと思ったテレビ番組に、数年前に終了したBBCの「ザ・ウィークスト・リンク」が挙げられるでしょう。容赦ない辛辣なコメントが人気のアン・ロビンソンが司会者のクイズ番組で、参加者何人かが、そのうちの一番弱そうな人をこき下ろし、コンテストから排除するしくみでしたが、これは言うていいことといけないうこと、その言い方をきちんと躰けられて育ったイギリス人には、踏み絵ほどの罪悪感にさいなまれる試練だと感じました。中にははつきりと相手を弾劾することが難しく、「誠に申し上げにくく、失礼なことは思いますが。。。』と、結構長い前置きをし、おどおどと言葉に詰まりながら言う人もいて、「あ～、イギリス人だなあ」と思っていました。このはつきり言わない、言えないイギリス人の心情こそが、イギリス人の弱みと逆手に取られて成り立っていた番組で、それを見るイギリス人は自虐的に面白がっていたのでしょう。

同じ英語国民でもイギリス人とアメリカ人は大違いで、どちらかという島国同志のイギリス人と日本人の方が、人間関係をまずくしないように言葉を選んだり、婉曲な表現をしたりするところは似ていると言えます。電話の切り方なども話の種に、イギリス人と円滑なコミュニケーションを図ってみてください。

第57回年次ゴルフ大会 鯨岡英二さんが優勝



上原大会委員長よりカップを受ける
鯨岡英二さん(左)

今年第57回目を迎える日本クラブ年次ゴルフ大会は6月2日(日)快晴に恵まれたメイドンヘッドGCで開催された。今年の出場者は昨年よりやや少ない51名(女性4名

を含む)で、熱戦の末鯨岡英二さんが優勝した。試合後の表彰式ではゴルフ場側の来賓を迎え、赤松公使よりご挨拶があり、上原裕之大会委員長より優勝カップが鯨岡さんに手渡された。

●優勝した鯨岡英二さんの話：

今年2度目のラウンドで予想通りの大荒れゴルフでした。日本クラブのゴルフに参加して37～8年、これまでダブルペリエ方式の恩恵を受けたことは1度もなく、今回はじめて大叩きホールがすべて隠しホールに入ったようで、高ハンディキャップを得ることができ優勝となりました。望外の喜びです。

優勝：鯨岡英二 (敬称略)
準優勝：泉 善明
3位：星野直樹
第57回大会賞：高橋康文 (大会回数より参加人数が少なかったため、5×7=35位に与えられた)
ベストグロス賞：男性；牛堂行博 (78)
女性；星野美奈子 (89)

日本クラブ理事の交代

- ◆ 副会長：桑原昌宏氏より佐崎孝教氏へ（ともに三菱UFJ銀行）
- ◆ 決算予算（副）：松本恭幸氏より今井成人氏へ（ともに農林中央金庫）
- ◆ 日英交流促進（正）：五百旗頭義高氏より上原裕之氏へ（ともに日本航空）

退会届をお忘れなく

日本へ帰任される方は忘れずに日本クラブへ退会届を提出してください。退会届はホームページからダウンロードできます。

www.nipponclub.co.uk

日本クラブ・ゴルフ同好会

- ◆ 月例会：開催中
- ◆ 会場：Maidenhead Golf Club
- ◆ 問い合わせ：☎ 07956-551363（外山健二）
kenjitoyama787@gmail.com
随時入会受付中（申し込みはHPから）

日本クラブ・ブリッジ会

- ◆ 例会：毎週木曜日（11:30am 開始）
- ◆ 会場：ヤングチェルシー・ブリッジクラブ
<http://ycbc.co.uk>
- ◆ 問い合わせ：yasy9395@aol.com（宮崎）
見学者歓迎

日本クラブ・グリーンコーラス

- ◆ 練習日：毎週月曜日（10:15～12:30）
- ◆ 会場：Trinity Church, Golders Green
- ◆ 問い合わせ：
londongreenchorus@gmail.com

日本クラブ囲碁会

- ◆ 例会：毎週土曜日（14:00～20:00）
- ◆ 会場：Inn of Court Pub
地下鉄 Chancery Lane Exit 3より直進2分
- ◆ 問い合わせ：☎ 07956-594040（田中）
tanaka@gokichi.org.uk

クラブサロンのご利用を！

日本クラブのクラブサロンはロンドン中心部セント・ポール大聖堂のテムズ川対岸のサザックにあります。ラウンジや会議室、ソフトドリンク、JSTV等のサービス施設があります。テムズ川南岸のこの地区は再開発が進むエリアで、テートモダン・ギャラリーを始め、数々の店やレストランが並んでいます。地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩5分、ロンドン・ブリッジ駅からは10分の便利な場所にあります。会員であれば誰でもご利用になれます。



地図はホームページ（www.nipponclub.co.uk）の「日本クラブご案内図はこちら」を参照してください。

- * 建物入口のレセプションで、日本クラブへ行くと教えてください。（会員証の提示を求められることもあります）
- * 閉館時間以外はシャッターが閉まっています。入場出来ません。

● Nippon Club

Ground floor, Europoint Centre

5-11 Lavington Street, Southwark, London SE1 0NZ

* 平日午後6時以降と土曜日は会議室の利用状況により閉館することがあります。

TEL：020-7921-9490, Email：jimukyoku@nipponclub.co.uk

月曜～金曜：午前10時～午後9時（事務局は午後6時まで）

土曜：午前10時～午後4時（事務局は休日）

日曜・祭日は原則休館

ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- 整った学習環境
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英会話や英語活動
- 英語検定や漢字検定の実施
- 現地校との交流
- 放課後の楽しい部活動（5年生以上）
- 通学バス利用可



ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語（日本語）の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 授業回数年間約40回
- 校舎はアクトン、プレント、クロイドンの3校舎
- 小・中学部・高等部（学習指導要領に準じたカリキュラム）
- 日本語科（日本語を第2母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒対象に7クラス設置）

入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145

● 日本クラブ 在英日本企業300社がサポートしています / 英国で50年以上に亘り日本語で最新医療を提供しています

NIPPON CLUB メディカルクリニック

内科
小児科
一般診療

東京慈恵会医科大学の派遣医師が常勤しています

- 各種旅行傷害保険取扱
- 海外派遣員医療保険取扱
- 健康診断・婦人科検診随時実施
- キャッシュレス対応

内科・小児科を中心とした一般診療に加え、健康診断、乳幼児検診、婦人科検診、各種予防接種を行うほか、日本人専門医による内視鏡検査も行っています。最新設備を備えた総合病院内で診療しているため、CT/MRIなどの専門検査や各種専門医への紹介・入院手続が可能です。

旅行
保険で
キャッシュ
レス

www.nipponclub.co.uk/clinic

Hospital of St John & St Elizabeth (Brampton House 1F)

60 Grove End Road, London NW8 9NH (Jubilee線St John's Wood駅から徒歩3分)

020-7266-1121

(要予約、年末年始と祝日を除く毎日診療)